



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所 東
 コード番号 5702 URL http://www.dik-net.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	105,030	△12.1	2,930	10.6	2,971	58.4	2,097	107.4
28年3月期第3四半期	119,438	1.9	2,648	33.0	1,876	△1.9	1,011	△32.6

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,442百万円(211.5%) 28年3月期第3四半期 463百万円(△78.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	50.65	49.88
28年3月期第3四半期	24.42	24.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	72,780	25,183	34.2
28年3月期	70,091	24,198	34.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 24,899百万円 28年3月期 23,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	6.00	—		
29年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,400	△9.4	4,390	19.1	4,330	40.2	3,010	31.0	72.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	43,629,235株	28年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,213,795株	28年3月期	2,211,356株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	41,416,680株	28年3月期3Q	41,419,897株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信(添付資料)P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成29年3月期の個別業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,700	△12.4	2,570	14.1	2,800	6.2	1,870	—	45.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が弱含みになったものの、政府の金融・経済政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境は改善が見られるなど景気は緩やかな回復傾向で推移しました。一方、中国や新興国経済の減速に加え、英国のEU離脱問題、資源価格・為替変動の影響や米国大統領選挙後の海外経済の不確実性の高まりなど、先行き不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと、当社グループの大手需要先である自動車メーカーは、国内で、需要が伸び悩み、減少基調で推移しました。その中で、当社グループの製品等の需要もやや弱めに推移しました。

この結果、当社グループの第3四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金606億3千5百万円（前年同期比11.5%減）、商品・原料他443億9千4百万円（前年同期比12.8%減）で、これらを併せた売上高総額は1,050億3千万円（前年同期比12.1%減）となりました。

収益面につきましては、製品価格と原料価格の価格差が順調に推移したことにより、経常損益につきましては、29億7千1百万円（前年同期比58.4%増）の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は20億9千7百万円（前年同期比107.4%増）の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ23億9千3百万円増加し540億6千万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が36億1千6百万円増加したことと、現金及び預金が11億2千5百万円、原材料及び貯蔵品が1億4千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億9千5百万円増加し187億2千万円となりました。これは主に投資有価証券が5億9千3百万円増加したことと、有形固定資産が1億7百万円、繰延税金資産が8千4百万円、投資その他の資産のその他が1億1千2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ39億9千4百万円増加し385億3千8百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5億7千1百万円、短期借入金が43億3千3百万円増加したことと、未払法人税等が3億7千3百万円、未払消費税等が5億3千5百万円それぞれ減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ22億9千1百万円減少し90億5千8百万円となりました。これは主に長期借入金が23億3千8百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億8千5百万円増加し251億8千3百万円となりました。これは主に利益剰余金が16億4千2百万円、その他有価証券評価差額金が4億2千9百万円増加したことと、為替換算調整勘定が10億9千万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の業績予想につきましては平成28年10月28日に「業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間
(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

当第3四半期連結累計期間
(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,889	3,764
受取手形及び売掛金	30,003	33,619
商品及び製品	7,610	7,563
仕掛品	172	153
原材料及び貯蔵品	7,641	7,491
繰延税金資産	156	89
その他	1,198	1,383
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	51,666	54,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,402	11,296
減価償却累計額	△6,917	△7,059
建物及び構築物(純額)	4,485	4,236
機械装置及び運搬具	21,483	21,059
減価償却累計額	△17,456	△17,245
機械装置及び運搬具(純額)	4,027	3,814
工具、器具及び備品	1,260	1,286
減価償却累計額	△851	△884
工具、器具及び備品(純額)	409	402
土地	4,080	3,831
リース資産	653	1,097
減価償却累計額	△267	△244
リース資産(純額)	385	853
建設仮勘定	141	283
有形固定資産合計	13,528	13,421
無形固定資産		
のれん	102	85
その他	96	100
無形固定資産合計	198	186
投資その他の資産		
投資有価証券	3,386	3,980
長期貸付金	4	3
退職給付に係る資産	187	179
繰延税金資産	592	507
その他	724	612
貸倒引当金	△197	△170
投資その他の資産合計	4,697	5,112
固定資産合計	18,424	18,720
資産合計	70,091	72,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,309	7,880
短期借入金	23,685	28,018
未払金	747	717
未払法人税等	636	262
未払消費税等	584	48
未払費用	1,014	1,058
賞与引当金	213	150
その他	352	400
流動負債合計	34,543	38,538
固定負債		
長期借入金	10,133	7,795
役員退職慰労引当金	12	4
退職給付に係る負債	101	99
リース債務	252	197
資産除去債務	127	129
繰延税金負債	561	672
その他	159	158
固定負債合計	11,349	9,058
負債合計	45,893	47,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,839	8,839
利益剰余金	7,938	9,580
自己株式	△743	△744
株主資本合計	22,380	24,022
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,048	1,478
繰延ヘッジ損益	37	48
為替換算調整勘定	446	△644
退職給付に係る調整累計額	3	△5
その他の包括利益累計額合計	1,535	876
新株予約権	148	148
非支配株主持分	133	136
純資産合計	24,198	25,183
負債純資産合計	70,091	72,780

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	119,438	105,030
売上原価	113,172	98,241
売上総利益	6,266	6,789
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,718	1,650
役員退職慰労引当金繰入額	1	0
賞与引当金繰入額	28	29
その他	1,869	2,179
販売費及び一般管理費合計	3,618	3,859
営業利益	2,648	2,930
営業外収益		
受取利息	102	35
受取配当金	108	150
為替差益	—	131
貸倒引当金戻入額	1	2
技術指導料	42	13
鉄屑売却益	51	40
その他	89	116
営業外収益合計	395	489
営業外費用		
支払利息	455	387
手形売却損	22	8
為替差損	631	—
その他	58	51
営業外費用合計	1,167	447
経常利益	1,876	2,971
特別利益		
固定資産売却益	1	4
受取補償金	25	—
特別利益合計	26	4
特別損失		
固定資産除売却損	51	23
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	52	23
税金等調整前四半期純利益	1,851	2,952
法人税、住民税及び事業税	758	758
法人税等調整額	55	80
法人税等合計	813	839
四半期純利益	1,037	2,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,011	2,097

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,037	2,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142	429
繰延ヘッジ損益	△73	11
為替換算調整勘定	△608	△1,102
退職給付に係る調整額	△34	△8
その他の包括利益合計	△574	△670
四半期包括利益	463	1,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443	1,439
非支配株主に係る四半期包括利益	19	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。